

令和6年度は、以下に記載している基本目標、基本方針及び公益申請に則った事業計画を元に各施設ごとに事業を行った。

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	開催時期	備考
映画上映	年4回程度	新作や話題映画の上映を行った。
	5月4日、5日	ドラえもん のび太の地球交響楽(4回) 入場者数 324名
	8月10日、11日	名探偵コナン 100万ドルの五稜星(4回) 入場者数 259名
(新) 隠岐島文化会館開館 40周年記念事業 宝くじ文化公演	年1回	雲南市チェリヴァホールと共同開催することにより、生の音楽を聴く機会を増やし、文化芸術に対する理解と関心を深めた。
	7月14日	Naoko Terai Dream Time (ヴァイオリン) 入場者数 226名

②育成事業

事業名	開催時期	備考
人材育成事業	年間	ボランティアスタッフ KUROKO と舞台に興味がある方と町内外で舞台研修会等を行うことによって、能力向上を図り、大ホール事業に対し協力を求めた。
		※（ ）内の人数は協力者数
	5月9日～12日	隠岐しげさ節全国大会 ※5/9、10 仕込み、5/11 リハ (31名)
	6月13日～15日	ウルトラマラソン前夜祭 ※6/13 仕込み、14 リハ (21名)
	7月13日、14日	宝くじ文化講演 ※7/13 仕込み (13名)
	9月13日～15日	隠岐古典相撲 ※9/13 仕込み (9名)
	9月21日、22日	隠岐乃国伝統芸能祭 ※21 日リハ (14名)
	9月28日	秋まつり (4名)
	11月24日	西郷文化祭文化グループ発表会 (20名)
	12月1日	余芸大会 ※11/29、30 リハ (13名)
	12月15日	HAL せなコンサート ※12/12、13 仕込み、14 リハ (23名)
	1月26日	なんでも発表会 ※1/25 リハ (15名)
	2月22日	研修会 (11名)
	3月13日	町民歌録音 (2名)
3月15日	隠岐民謡協会発表会 ※14 日仕込み (7名)	

③芸術文化受託事業

事業名	開催時期	備考
芸術文化受託事業		本年度未開催

④芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考
芸術文化支援事業	年間	隠岐島文化会館を利用して行う展示等、大ホールを利用した文化活動、研修等についての支援を行った。
		(職員協力)
	7月20日	西郷港周辺まちづくりシンポジウム (主催：隠岐の島町)
	7月23日	梨田昌孝講演会 (主催：隠岐地区建設業協会) ロケットクレヨンコンサート (主催：隠岐の島町保育研究会)
	7月27日	アナザーステージコンサート (主催：(一社)アナザーステージ)
	9月7日	福祉フォーラム・イン隠岐<映画> (主催：隠岐福祉フォーラム実行委員会)
	9月28日	交通安全大会<警察音楽隊コンサート> (主催：隠岐の島町)
	10月13日	オペラ 蝶々夫人 (主催：松江だんだんオペラ)
	10月24日	小中音楽会 (主催：隠岐教研音楽部会)
	11月9日	竹島領有権確立運動隠岐の島町集会 (主催：隠岐の島町)
	12月1日	町政20周年記念式典 (主催：隠岐の島町)
	12月6日	みんなで作る発表会 (主催：みんなで作る発表会実行委員会<指導>)
1月7日	プラスのひびき (主催：島根県吹奏楽連盟)	
町内文化振興 支援事業	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行った。
	6月13日～15日	ウルトラマラソン前夜祭 (主催：隠岐の島町)

⑤地域活性化事業

事業名	開催時期	備考
<p>(新) 隠岐島文化会館開館 40周年記念事業 隠岐乃国伝統芸能祭</p>	<p>年1回</p>	<p>島根の伝統芸能となっている、隠岐・出雲・石見の神楽の中から女性が舞う舞にスポットを当て、島根各地の神楽の共演を行った。</p> <p>同時開催として、(公財)しまね文化振興財団が2025年に開催するしまね伝統芸能祭2025プレイベントとして、新潟県佐渡より佐渡舟下鬼太鼓保存会を迎えて、鬼太鼓を披露した。</p>
	<p>9月22日</p>	<p>出演</p> <p>舞姫社中(浜田市、石見神楽:塵輪) 佐世神楽社中(雲南市、出雲神楽:陰陽剣舞) 島後久見神楽保持者会(穂地神楽:巫女舞) 東郷高倉会(周吉神楽:切部) 西村神楽保持者会(周吉神楽:先払い) 今津神楽保存会(周吉神楽:随神) 隠岐島前神楽同好会(隠岐島前神楽:巫女舞)</p> <p>※映像での参加</p> <p>※補助金 独立行政法人 日本芸術文化振興会 50万円</p> <p>※共同開催 しまね伝統芸能祭2025プレイベント ゲスト 佐渡舟下鬼太鼓保存会「鬼太鼓」</p> <p>入場者数 510名</p>
<p>おきゼミ</p>	<p>年1~2回</p>	<p>隠岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隠岐を再認識するとともに、隠岐の人材を育成した。</p>
	<p>8月4日</p>	<p>隠岐古典相撲 はっけよい 半世紀</p> <p>○隠岐古典相撲記録映像</p> <p>○講演 隠岐古典相撲 はっけよい 半世紀 講師 永海 治 氏</p> <p>入場者数 28名</p>
	<p>9月7日</p>	<p>おきゼミ サマーセミナー 「隠岐の島町の未来予想図パートⅡ」</p> <p>○隠岐高校、大阪大学による提案発表</p> <p>○グループ討議</p> <p>○アドバイザー(堤研二教授)によるまとめ</p> <p>参加者数 30名</p>

文芸隠岐発刊事業	令和7年 3月末発刊 (予定)	<u>文芸隠岐 30号発刊</u> 隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊した。
	令和7 年3月31日	文芸隠岐 30号発刊 特別作品 松本侑子 氏 特別寄稿 堤 研二 氏 短歌 15名 俳句 15名 川柳 8名 詩 6名 散文 17名 小学生作品 13名 中学生作品 14名
	年1回	<u>文芸隠岐と朗読の夕べ</u> 前年の文芸隠岐に投稿した方の作品の朗読と演奏会を行い、文芸隠岐の宣伝と投稿作品を増やすために開催した。
	10月6日	○音楽の夕べ 安部里子 氏 (キーボード)、小野一義 氏 (篠笛)、子ども達の歌 ○朗読の夕べ 短歌：門脇裕 氏 川柳：西村初美 氏、村上まこと 氏 詩：藤田善憲 氏、吉井良夫 氏 散文：池田紘一 氏 入場者数 70名
文化祭 文化グループ 発表会	年1回	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。 併せてホールでイベントを開催し、文化祭を盛り上げる。
	11月24日	※今年度は、町政20周年ということで、隠岐の島町いきいき祭りと同時開催とした。 ○展示 おき写楽、陶美会、川柳親遊会、習字研究社、裏千家、ちぎり絵サークル、生け花教室、手編み教室、マンガ教室、公民館、分館、人権、学校作品

		<p>○イベント パン投げ、公民館（キッズスペース）</p> <p>○文化グループ発表会 大正琴野ぎく、しげさ会、音笑会、太極拳、西郷民謡振興会、隠岐でも歌い隊</p> <p>文化祭来場者数 延べ 1,000 人</p>
町民なんでも発表会	年 1 回	<p>普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。</p>
	1 月 26 日	<p>出場者 隠岐っ子銭太鼓クラブ、プアカーネーション、手話パフォーマンスやばん隊、こもKORO、ふるさと探訪の会、隠岐フォークダンス連盟、音笑会、DREAM・F、ミュージックフレンズ、隠岐の島歌を歌う会</p> <p>入場者数 延べ 450 名</p>
夏・冬休み事業	年 間	<p>児童・生徒が参加しやすいよう、夏・冬休みを活用し、様々なことを体験させた。</p>
	8 月 5 日 6 日	<p>夏休み企画 「ボードゲーム教室」</p> <p>参加者数 13 名</p>
	1 月 6 日	<p>冬休み企画 「けん玉教室」</p> <p>参加者数 7 名</p>
島根県公立文化施設協力事業	年 間	<p>島根県内公立文化施設と協力し、イベントを共同で開催した。</p> <p>町民が生舞台を鑑賞できる機会を作るとともに、色々な講師に来島してもらうことによって隠岐の情報発信を行った。</p>
	9 月 22 日	<p>しまね伝統芸能祭 2025 プレイベント ゲスト 佐渡舟下鬼太鼓保存会「鬼太鼓」 ※隠岐乃国伝統芸能祭と同時開催 ※経費は、（公財）しまね文化振興財団</p>

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
隠岐島文化会館 情報発信	年間	施設案内、会議室の予約状況、事業の広報、広報誌 ZAIKAN NEWS 等をホームページ、Facebook など SNS での広報及びポスター掲示等で情報発信をする。
		ホームページの更新 ※財団及び町内イベント情報、施設予約状況、施設利用案内、交通情報、町情報等 利用人数 97,251 人(R7.03 末現在) 183,713 人(閲覧者数累積)
		Facebook の更新 ※財団及び町内イベント情報等
		広報誌 ZAIKAN NEWS 春号 (4/25)、夏号 (7/10)、秋号 (10/10)、冬号 (12/20) 発刊
わたしの作品展	年間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供した。
	年間	○生け花 ・生け花教室 (1階エントランス) ○デコパージュ ・デコパージュ (1階エントランス) ○公募展示 ・木像彫刻、田中修氏 (1階エントランス) 他 ※名誉町民 (2階 展示ホール)
展示事業	年間	隠岐島文化会館に寄贈等していただいた資料及び作品の展示をした。
	年間	○詩歌 ・竹内 勉 (民謡研究家) (2階集会室) ・砂原秀遍 (中村出身) (1階ミュージアム展示ケース) ○いぐり凧 ・高村絹代 (西町出身) (1階コミュニケーションホール) ・隠岐いぐり凧保存会 (1階ミュージアム、初代) ○書 ・砂原秀遍 (中村出身) (1階コミュニケーションホール展示ケース) ・高橋秀明 (栄町出身) 「UMI-A-F」 (1階廊下) ・金田廣子 (港町出身) 「隋處楽」 (1階保養室) 「松静鶴留聲」 (1階娯楽室)

「秋月但有感歎信反 去月七日書知下故嬴問

觸暑遠涉憂卿不可言」〈1階控室〉

「鳥啼山更幽」〈2階会議室〉

○絵画

- ・藤田猛夫（五箇南方出身）

「パリ モンマルトルの丘 サイレ・クール寺院」〈研修室付近〉

- ・吉岡巖夫（中町出身）

「西郷岬」〈1階小会議室前〉

「釣り人」〈1階保養室前〉

「土焼く人」〈2階会議室前〉

- ・高梨テル（中町出身）

「船小屋」〈1階研修室前〉

「海鳴り」〈1階保養室前〉

「隠岐の岩Ⅱ」〈階段壁面〉

- ・赤田安之（栄町出身）

「松」〈1階保養室前〉

「漁民の祠」〈2階会議室前〉

「屏風岩」〈2階青年研修室〉

- ・高橋恭子（中町出身）

「黒い夾」〈1階娯楽室前〉

「寄港」〈1階ホワイエ〉

「木蓮」〈1階娯楽室前〉

「残照」〈2階青年研修室前〉

「晩秋」〈1階保養室前〉

「ネギポッポ」〈2階集会室〉

- ・山本和夫（加茂出身）

「国賀三景」〈1階コミュニケーションホール〉

- ・八幡恒夫（代出身）

「国賀」〈小会議室〉

「干しざかな」〈2階青年研修室〉

- ・金田廣子（港町出身）

「碧海」〈1階住民相談室〉

- ・本井幸枝（栄町出身）

「静物画」〈1階小会議室〉

「秋の夜」〈2階集会室〉



「私のマンドリン」〈1階保養室前〉

- ・古木快太郎（隠岐の島町出身）

「題名：不明」〈2階廊下〉

「海のある窓」〈2階集会室前〉

		<ul style="list-style-type: none"> • 魚谷洋（西ノ島町出身） 「時の化石」〈2階集会室前〉 • 広瀬貫川（海士町出身） 「おわらの米とぎ」〈1階住民相談室前〉 • 白瀧吉堯（松江市出身） 「故郷の海」〈2階産業研修室〉 • 小豆澤禮（出雲市出身） 「隠岐の四季」〈1階コミュニケーションホール 展示ケース〉 • 黒瀬道則（鹿児島県出身） 「トレイスII」〈1階廊下〉 • 樋口茂子（凌光）（隠岐の島町出身） 「遊 鯉」〈2階廊下〉 「八尾杉」〈1階廊下〉 「孫」 〈1階廊下〉
--	--	--

(1)文化振興事業		①鑑賞事業		施設名	
事業名	開館40周年記念事業 宝くじ文化公演「Naoko Terai Dream Time」			隠岐島文化会館	
予算額	1,200,000	決算額	304,651	財源内訳	
				入場料	388,200
【事業の目的】					
<p>隠岐島文化会館開館40周年記念、雲南市市制20周年記念、雲南市木次経済文化会館チェリヴァホールリニューアルオープンとして開催。 生の音楽を聴く機会を増やすことにより、文化芸術に対する理解と関心を深める。</p>					
【主な事業の概要（実績）】					
<p>出演者 寺井尚子（ジャズバイオリニスト） 北島直樹（ピアニスト） 仲石裕介（バス） 荒山諒（ドラム）</p>					
<p>入場者数 226名</p>					
<p>※申請時案</p> <p>案1 高橋洋子 meets クリヤ・マコト 残酷な天使のジャジータイム</p> <p>案2 木下歌舞伎 演劇公演 演目未定</p> <p>案3 寺井尚子カルテットコンサート</p>					
					
					
【事業の成果及び課題】					
<p>3年前から雲南市のチェリヴァホールと共同開催を申請をしていた宝くじ文化公演を、隠岐は、隠岐島文化会館開館40周年記念、町政20周年記念事業として、共同開催地となった雲南市は、市制20周年、チェリヴァホール20周年記念事業として開催することができた。</p> <p>この事業は、2館共同開催で、案を出し合い、宝くじ側が内容を決めることになっており、今回は案3が採用された。</p> <p>内容としては、世界でも活躍しているプロの演奏ということもあり、来場者の方々は大変喜んでもらった。</p> <p>入場者数でいえば、プロとはいえ、ジャズというあまり馴染みのない音楽ということもあって、学生を無料にするなど策を講じたが、入場者数は伸びなかった。</p> <p>宝くじの事業は、入場料を安価で開催でき、経費の大半を負担してもらうことはできるが、連続した年は選ばれにくい、入場者数60%を超えなかった場合、その自治体の謝罪文と次回以降対象館として選ばれにくくなるなど条件があり、内容についても、毎年出演者が変わらないものを選ぶか、今回開催した2館共同開催し、案を出し合ってどの案が採用されるか分からないがどの案になっても開催しなければならないなど開催内容の条件もあることから、開催する場合には、より検討が必要となる。</p>					

(1)文化振興事業		⑤地域活性化事業			施設名	
事業名	隠岐乃国伝統芸能祭				隠岐島文化会館	
予算額	1,975,000	決算額	1,607,234	財 源 内 訳		
				補助金	500,000	入場料

【事業の目的】

この事業は、当財団が設立当初から保存育成として隔年事業として行ってきた。島根の伝統芸能となっている隠岐・出雲・石見神楽の女性が舞う舞にスポットを当て、島根各地の神楽の共演を行うことによって、町民の皆さんに伝統芸能の保存育成に理解と協力を深めることと合わせ、他地域との出演者間の交流を深める。

【主な事業の概要（実績）】

出演団体

石見神楽：石央文化ホール女子神楽同好会「舞姫社中」（浜田市）

出雲神楽：佐世神楽社中（雲南市）

隠岐神楽

穂地神楽：久見神楽保持者会

周吉神楽：西村神楽保持者会

東郷高倉会

今津神楽保存会

隠岐島前神楽：隠岐島前神楽同好会（海士）

・・・レインボー欠航のため映像での紹介

※佐渡舟下鬼太鼓保存会（佐渡）

・・・しまね伝統芸能祭2025プレ公演

※公演後、隠岐島文化会館2階にて交流会



巫女舞（久見神楽保持者会）

出演者数 スタッフ含め100名

入場者数 510名



陰陽剣舞（佐世神楽社中）



塵輪（舞姫社中）



鬼太鼓（佐渡舟下鬼太鼓保存会）



交流会

【事業の成果及び課題】

今回は、隠岐島文化会館開館40周年記念、町政20周年記念事業として、女性の舞を中心に島根の神楽を一同に集めるという内容で開催した。

また、島根県民会館より来年度しまね地域伝統芸能祭を2025年に開催するにあたり、イベントとして協力したいと、佐渡舟下鬼太鼓保存会を招いて頂き、厚みのある事業となった。

内容としては、石見神楽の人気は高く、終了後には演目の要望があったことや、イベントとして、佐渡から来島した舟下鬼太鼓保存会による太鼓の演舞は、普段見ることのない芸能ということもあってか、普段見かけないお客さんもおり、多くの方によるこんでもらえた。

終了後には、2階集会室にて交流会を行い、浜田、雲南、隠岐と県内だけではなく、佐渡という同じ離島という条件下にある団体とも様々な話が出来、それぞれが交流できたことは大変よかった。

問題としては、前日から悪天候で、高速船が欠航したことにより、タイムスケジュールが変更となったことで、送迎用のタクシーが変更できず、公用車で対応した。

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事 行 名	開催時期	備 考
		未開催

②育成事業

事 業 名	開催時期	備 考	
スポーツ指導者 育成講習会	6月 2日(日)	<p>【アクティブチャイルド プログラム研修会】</p> <p>町内スポーツ指導者や学校関係者を対象に、県スポーツ協会と連携し、スポーツ等の指導者の育成と日本スポーツ協会公認指導者の更新研修会を開催した。座学と実技の指導を受けた。</p>	参加者数：17名
つなGO 隠岐の島	12月 7日(土)	<p>【柳本晶一バレーボール教室】</p> <p>アテネ、北京両オリンピック全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏を講師に招いて、中高生及び指導者を対象に講習会を開催した。</p> <p>【卓球・ラグビー体験】</p> <p>元7人制ラグビー日本代表キャプテン城築昌拓氏にパスや楽しく体を動かすアップの体験、愛知工業大学名電高等学校卓球部監督、今枝一郎氏に卓球の経験者、体験者へ講習会を開催した。</p>	バレーボール・ラグビー教室 参加者数：41名 卓球教室 参加者数：26名
救急法講習会	2月 18日(水)	体育館教室講師、各種スポーツ団体指導者及び、利用者を対象に救急法(AED)の講習会を実施した。	参加者数：12名

③芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考	
交流会等 イベント事業	6月15日(土)	第17回隠岐の島町 ウルトラマラソン前夜祭イベント	参加者数： 約1,000名
	8月3日(土)	島根県スポーツ推進研修会	参加者数：100名

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	開催時期	備考	
レインボー アリーナ杯	7月29日(日)	第20回アリーナ杯 ソフトバレーボール大会の開催	参加者数：22名 4チーム
	中止	アリーナ杯 ソフトボール大会	参加チームが少 なかった為中止
	中止	アリーナ杯 ベースボール大会	日程調整が出来 なかった為中止
	中止	アリーナ杯 バレーボール大会(6人制)	日程調整が出来 なかった為中止
	11月17日(日)	アリーナ杯 スポンジテニス大会	参加者数：20名
スポーツ・体育 活動支援事業 (体育館)	6月16日(日)	第17回隠岐の島町 ウルトラマラソン	参加者数： 1,100名
	2月16日(日)	ちびっ子長縄跳び大会	参加者数：130名
スポーツ・体育 活動支援事業 (運動公園)	8月17日(土) 18日(日)	第19回学童軟式野球大会 ござんせカップ	参加者数：450名
	11月10日(日)	第76回全隠岐駅伝競走大会	参加者数：222名 26チーム

⑤地域活性化事業

事業名	開催時期	備考	
スポーツ教室	年間	○スポンジテニス教室(月曜) ○バドミントン教室 (昼の部(火曜)・夜の部(水曜)) ○親子運動教室(第2・4水曜)(新) ○Jr.レスリング教室(水曜) ○卓球教室(火曜・木曜) ○ラージボール卓球教室(木曜) ○ソフトバレー教室 (昼の部(金曜)・夜の部(金曜)) ○健康体操教室(金)	8種目11教室 参加者数： 延べ4,196名

夏・冬休み複合型 子ども教室	8月7日(水) 8日(木) 9日(金)	夏休み ・トランポリン・スラックライン ・ポッチャ・リズム体操 ・コーディネーショントレーニング ※島根県立大学生との協力事業 ・音楽を使った準備体操 ・ボールレク・遊びコーナー	参加者数：66名
	12月26日(木) 1月7日(火)	冬休み ・トランポリン・ポッチャ・マット	参加者数：36名
開放事業 レインボー アリーナの日	3月30日 (日)	【幼児相撲】【午前】 昨年度体育館LED照明工事完成記念イベント事業として開催。6年度に入り是非今年度も開催してほしいとの要望により「アリーナの日」のイベントとして開催。また、今後、国スポ相撲会場となる啓発事業として継続していく。	参加者数：約80名
		【無料開放】【午後】 アリーナ全面にスポーツコーナー、ニューススポーツコーナー、体力づくりコーナーを設け、町民の健康づくりに繋がる事業を実施。 種目：バスケット、卓球、パドミントン、トランポリン、跳び箱、ラダーゲッター、クロリティ、立ち幅跳びマット、足つぼマット等	参加者数：約40名
冬期生涯 スポーツ教室 (新)	12月～3月 (計8回)	高齢者が日常生活において手軽に取り組める運動、スポーツを継続的にするよう普及啓発として実施した。 種目：室内グラウンドゴルフ	参加者数：72名

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	<p>隠岐出身のスポーツ選手の資料を展示したり、他団体の活動及び各種催しの情報を、町民に広く提供した。</p> <p><隠岐の島町出身のアスリート></p> <p>○大相撲 元隠岐の海（八角部屋） 展示：写真・色紙・番付表</p> <p>○サッカー 平野甲斐 展示：写真・色紙・ユニフォーム等</p>

(2)体育振興事業		⑤地域活性化事業			施設名		
事業名	夏休み・冬休み複合型子どもスポーツ教室				総合体育館・運動公園		
予算額	24,000	決算額	16,200	財 源 内 訳			
				運営資金	16,200		0

【事業の目的】

子どもの体力低下が懸念される中、小学校の児童を対象にスポーツ用具を活用して楽しみながら体力作りに取り組める教室を実施する。

【主な事業の概要（実績）】

○夏休み (8/7～8/9)

○冬休み (12/26・1/7)

参加人数 66名(3日間)

参加人数 36名(2日間)

【内容】マット運動・トランポリン・スラックライン・ポッチャ・ボール競技等



瀬上先生によるトランポリン



マット運動



スラックライン



トランポリン



島根県立大学生による指導



ポッチャ

【事業の成果及び課題】

複数の競技を体験することにより子どもたちが楽しみながら体力作りに取り組む機会となっている。夏休みは令和5年度より県大生とコラボし体育と保育とで体を動かす楽しさや新しいことに挑戦する心を育めたと思われる。冬休みは障がいスポーツでもあるポッチャも取り入れて子どもたちに体験してもらった。子どもたちの様子からも「子どもの身体作りの推進」という目的は果たすことが出来たと考えられる。アリーナに近い小学生の参加は多く、距離のある地区の小学生にも参加してもらうにはどうすれば良いか今後の課題としてあげられる。

(2)体育振興事業		⑤地域活性化事業			施設名		
事業名	開放事業「アリーナの日」イベント「幼児相撲大会」				総合体育館・運動公園		
予算額	50,000	決算額	51,737	財 源 内 訳			
				運営資金	51,737		

【事業の目的】

隠岐の島の文化・スポーツである相撲を町内の幼児に参加させることにより普及振興を図るとともに、当体育館が2030年かみあり国スポ相撲会場となる啓発事業として開催する。

【主な事業の概要（実績）】

令和7年3月30日(日)9:20～

○午前「幼児相撲大会」

申込人数：28人 年少児の部 9人 年中児の部 9人 年長児の部 10人

参加人数：約80人



教育委員会、隠岐島相撲連盟に後援として協力をしていただき大会を開催。



チラシを保育関係施設に配布
ほとんどがQRコードにて申し込み

【事業の目的】

より多くの町民に総合体育館をご利用頂くために、アリーナ全面に各種スポーツ軽スポーツコーナーを設け無料で開放することにより、当館の利用促進に繋げる。

【主な事業の概要（実績）】

令和7年3月30日(日)13:00～ 参加人数：約40人

○午後 開放事業「アリーナの日」



【事業の成果及び課題】

午前中の幼児相撲大会は、昨年度体育館LED照明工事完成記念イベント事業として開催。6年度に入り是非今年度も開催してほしいとの要望により予算を組んでいなかったが「アリーナの日」のイベントとして開催し、昨年度と同様の参加者があった。今後、国スポ相撲会場となる啓発事業として継続していくために、次回への意見を考慮し開催に向け企画していきたい。午後の「アリーナの日」は周知が行き届かなく例年より参加人数が少なかった。例年100人は来館があったので、今後は周知の徹底が課題となる。

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料、または町内・県内情報を展示する。 また、町内、県、国の大会結果を掲示する。
	年間	・財団イベント ・柔友会（柔道）大会成績展示

IV 役員会等に関する事項（令和7年3月31日付け）

1. 理事名簿：名越玲子（理事長）、佐々木秋幸（副理事長）、吉井重伸、中西和志、齋藤あや子、橋本賢一、吉田隆、常角辰夫、高村行雄（専務理事）、谷口彰（常務理事）

監事名簿：山本弘、佐々木千明

評議員名簿：田中井敏勝、村上勝、八幡昭、小梨賀津枝、齋賀真由美、中村恒一、佐々木朗

2. 理事会

開催年月日	決議事項	結果
令和6年 6月6日	<p>議題</p> <p>報告事項 理事長及び監事の辞任</p> <p>決議事項 理事長の選任 令和5年度事業報告 令和5年度収支決算及び監査報告 令和6年度定時評議員会の招集通知（案）</p> <p>報告事項 職務執行状況の報告</p>	承認 承認 承認 承認
令和6年 12月6日	<p>議題</p> <p>報告事項 令和6年度事業中間報告 職務執行状況の報告 総合体育館指定管理</p>	承認 承認 承認
令和7年 3月14日	<p>議題</p> <p>報告事項 常務理事及び事務局長の辞任</p> <p>決議事項 常務理事の選任（案） 令和7年度 事業計画（案） 令和7年度 収支予算（案） 令和7年度資金調達及び設備投資の見込み（案） 就業規則改正（案） 給与規程改正（案） 職員の時差出勤制度に関する規程制定（案） 定時評議員会招集通知</p>	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

3. 評議員会

開催年月日	決議事項	結果
令和6年 6月20日	<p>議題</p> <p>報告事項 理事長、役員 の 辞任 及び 理事長 の 就任</p> <p>決議案件 令和5年度収支決算及び監査報告 定款の変更(案) 役員 の 選任 (案)</p> <p>報告事項 令和5年度事業報告</p>	承認 承認 承認
令和7年 3月25日	<p>議題</p> <p>報告事項 常務理事及び事務局長の就任と辞任 令和7年度事業計画 令和7年度収支予算 令和7年度資金調達及び設備投資の見込み 職員就業規則改正 職員給与規程改正 職員の時差出勤制度に関する規程制定</p>	

4. 監査会

開催年月日	内容	結果
令和7年 5月16日	<p>令和6年度事業報告等の監査</p> <p>令和6年度計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査</p>	承認 承認